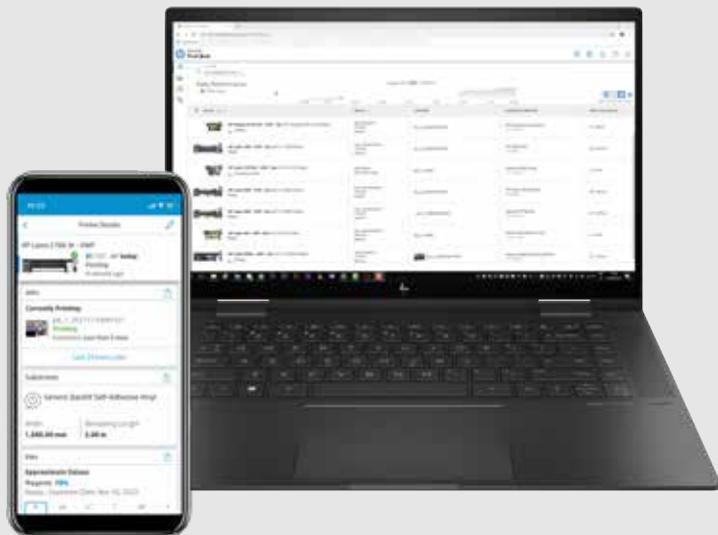




# HP PrintOS<sup>1</sup> ソフトウェア アプリケーション

で効率改善とビジネスの成長を実現。





HPプリンターと接続したWebやモバイルアプリと連携するクラウドプラットフォームで<sup>1</sup>、生産性の向上とイノベーションの活性化を実現できます。

- ・複数のアプリケーション
- ・いつでもどこからでもアクセス可能
- ・安全なセキュリティ



## HP PrintOS<sup>1</sup> ソフトウェア アプリケーション



プリンターの  
状況とジョブを  
リモートで監視

HP PrintOS<sup>1</sup>  
モバイルアプリケーション

無料



印刷状況の  
リモート監視と  
データ分析

HP Print Beat

無料



メディアプロファイル  
と色構成管理

HP構成  
センター

無料



標準プリンター  
アプリケーションと  
その他のトレーニング  
コンテンツ

[詳しくはこちら](#)

高度なトレーニング  
コンテンツとビデオ

LEARN PREMIUM<sup>3</sup>

HP Learn<sup>3</sup>

無料/プラス



オンラインでのケー  
ス管理とプロアク  
ティブサポート

HPサービスセンター<sup>3</sup>

ベーシック、プラスまたは保証



プリンター  
ジョブキューの  
リモート制御

HPライブ  
プロダクション

無料

プラスが必要



プリンターの  
消費データを  
ERP/MISシステ  
ムに転送

HPジョブAPI<sup>3</sup>

無料

プラスが必要



## HP Print Beat

HP Print Beat を使用して、全てのデバイスやWebサイトで印刷業務のパフォーマンスを一括管理でき、印刷業務の状況を通知で受け取ることもできます。ジョブのローデータにアクセスし、コストの算出と管理を行えます。主要なKPIに関するレポートを活用することで、データに基づいた効果的な意思決定を行えます。



## HPモバイルアプリ

現場から離れているときやWebにアクセスできない場合でも、スマートフォンとHP PrintOS Mobileアプリケーションがあれば印刷状況を監視できます<sup>4</sup>。



## HP構成センター

HP構成センターを使用すると、メディアプロファイルが簡単になり、カラープロファイルの一貫性を保てます<sup>2</sup>。品質に影響を与える可能性のある問題（プリントヘッドの位置合わせ、色補正、用紙プロファイル、ファームウェアの更新など）を確認して、最高の品質で出力するための調整と最適化を行うことができます。また、利用可能な用紙プロファイルには、すべてクラウドから直接アクセス、管理、展開することができます。



## HPライブプロダクション

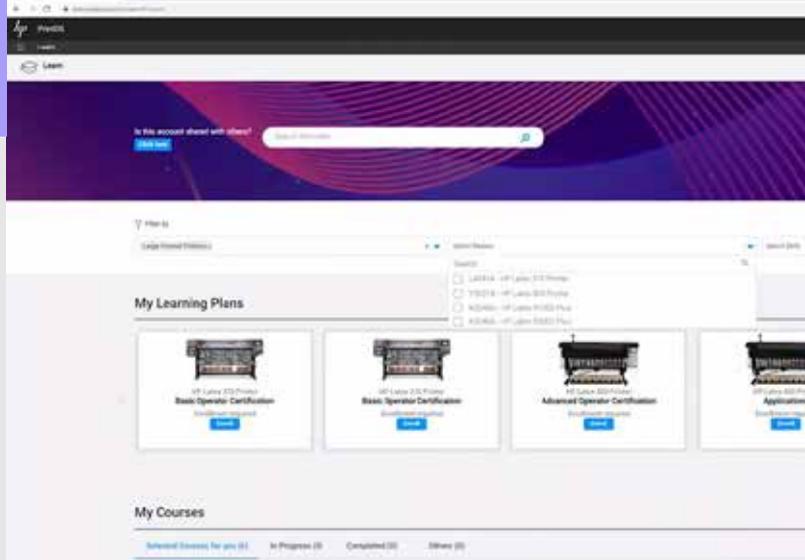
HP Print Beatライブプロダクション<sup>3</sup>を使用すると、印刷状況をライブで確認できるため、リモート管理のレベルを上げることができます。また、複数のサイトにまたがる全ての登録済みプリンターのジョブとジョブキューを、画面上で一目で確認することも可能になります。HPライブプロダクション<sup>3</sup>を使用することで、プロダクションマネージャーはオペレーターによる状況報告の依頼が不要なものになります。また、プロダクションのギャップが最小限に抑えられ、双方向通信が合理化され、必要な情報はすべて発生時に受け取ることができるため、安心して無人印刷を行えるようになります。



## HPジョブAPI

HP Print BeatジョブAPIを使用すると、お使いのプリンターのデータを外部のERP/MISシステムで利用できるようになります<sup>5</sup>。この単一のAPIにより、非HP製プリンターとの同時監視やプロセスの自動化が可能になり、また、他の運用データと組み合わせることで、より深くビジネスを可視化することが可能になります。

HPの目標は、お客様がプリンターの操作方法を習得し、その使用方法を最適化してビジネスを成長させるための手助けをすることです。HP PrintOS<sup>1</sup>の一端を担うHP Learnは、この目標を実現するための知識ハブとしての役割を果たします。HP Learnには、お客様が登録したプリンターに関するさまざまな資料やトレーニングがあります。選択したサービスプランに応じて、無料トレーニングやプレミアムコンテンツにアクセスすることができます。無料のトレーニング教材は、プリンターとオペレーターの課題解決の手助けになるよう設計されています<sup>4</sup>。プレミアムコンテンツは、HP Latexプリンターを最大限に活用してビジネスの成長に役立てられるよう設計されており、関連性のある新しいトピックで継続的に更新されます<sup>5</sup>。



## クラウドへの安全な接続



HPでは、お客様の情報や、お客様の顧客の情報を安全な状態に維持するよう努めています。また、どこでも安心して印刷いただけるよう、移動中やクラウド内のデータの保護にも注力しています。さらなる詳細については、PrintOS<sup>1</sup>のセキュリティと対応状況に関する[ホワイトペーパー](#)をリクエストしてください。

## 各HP PrintOS<sup>1</sup>ソリューションの使い方

**推奨**

無料コース

すべてのデバイス

HP LFPとPrintOS - ユーザートレーニング

無料

**推奨**

無料コース

すべてのデバイス

HP PrintOSでHP LFPビジネスを拡大 - Webキャスト

無料

HP PrintOSでHP大判  
プリンターをより有効活用



HP PrintOS (英語)



登録



詳しくはこちら

[hp.com/us-en/printers/large-format/printos.html](http://hp.com/us-en/printers/large-format/printos.html) (英語)

[https://jp.ext.hp.com/printers/large-format-printers/service/professional\\_print\\_service/](https://jp.ext.hp.com/printers/large-format-printers/service/professional_print_service/)

1. HPの大判プリンターの場合、HP PrintOSは、HP Latexプリンター、HP DesignJet Z6 ProおよびZ9+ Pro 64インチプリンター、HP DesignJet Z6およびZ9プリンターシリーズ、HP Stitchプリンターシリーズで使用可能です。HP PrintOSは、Indigoデジタルプレス、HP PageWide産業用プレス、およびHP PageWide XL Proプリンターでも使用可能です。HP PrintOSアカウント、インターネット接続、およびインターネット対応可能デバイスが必要です。詳細については、<http://www.printos.com>をご覧ください。
2. HP Learnの無料トレーニングコンテンツ、HP Print Beatによる印刷状況のリモート監視と分析、HP PrintOS Mobile、HP構成センターは、HP PrintOSに対応するすべてのHPプリンターで、無料で利用できます。HP PrintOSアカウント、インターネット接続、およびインターネット対応可能デバイスが必要です。詳細については、<http://www.printos.com>をご覧ください。
3. HP Learnのプレミアムコンテンツ、Print Beatライブ印刷状況、およびPrint BeatジョブAPIは、プラスプランのみで利用可能です。HP PrintOSアカウント、インターネット接続、およびインターネット対応可能デバイスが必要です。詳細については、<http://www.printos.com>をご覧ください。
4. HP Learnのプレミアムコンテンツ、Print Beatライブ印刷状況、およびPrint BeatジョブAPIは、プラスプランのみで利用可能です。PrintOSアカウント、インターネット接続、およびインターネット対応可能デバイスが必要です。詳細については、<http://www.printos.com>をご覧ください。
5. HPサービスセンターによる積極的なサポートは、HP Latexプリンターが有効な工場保証の対象であるか、またはHP Professionalプリントサービスプランの一部であり、HP PrintOSに登録されている場合に利用できます。HP PrintOSアカウント、インターネット接続、およびインターネット対応可能デバイスが必要です。詳細については、<http://www.printos.com>をご覧ください。